

令和6年 3月 13日(水)

## 南小チャレンジ週間(学力アッププログラム)の取組の様子について

中津川市立南小学校 学習担当

2月27日(火)～3月4日(月)の期間、今年度5回目の南小チャレンジ週間を行いました。保護者の皆様には、毎日のお声がけや振り返りの言葉など、多くのご協力をいただき、ありがとうございました。各学年の自分が立てた目標に対する達成率の集計結果と、児童の振り返りの記述、お家の方からの一言を紹介します。

【集計結果】※達成率75%以下の項目には、色がついています。

取組項目	設定した目標の達成率[%]					
	1年	2年	3年	4年	5年	6年
学習の時間	86.6	83.2	80.2	84.8	82.5	76.6
テレビ・ゲーム・パソコンなどの時間	72.9	65	71.4	76.8	69.8	73.3
読書の時間	66.5	63.6	60.4	72	61.9	69.0
寝る時刻	78.4	77.9	68.8	82.1	72.0	78.4

この結果から、取組期間において、自分の目標を意識し、前向きに学習に取り組むことができた児童が多くいたことが分かります。課題点としては、「テレビ・ゲーム・パソコンなどの時間」と「読書の時間」の2つの項目における達成率が低いことがあげられます。以前、「南校だより No. 21」でも「ゲームやSNSの時間が長いほど、テストの点数が低くなる」という調査結果が紹介されました。せっかく前向きに学習に取り組んでも、ゲーム等の時間をコントロールできないことで力を伸ばせないのはもったいないと感じます。読書は、集中力の向上や想像力の向上、読解力の向上、語彙力の向上など多くの効果が期待されています。学校では、子どもたちが本に触れる機会を少しでも多くつくれるように、授業での活用やお昼の放送での本の紹介、図書館祭りなどを行っています。お忙しい毎日だとは思いますが、ご家庭においても、本の読み聞かせをしてみたり、読んだ本について親子で話してみたりすると、読書が好きな子が増え、習慣化されていくのではないかと考えています。

まずは、来年度のスタートを気持ちよく切れるように、今回の結果を参考にしながら、保護者の皆様と一緒に、子どもたちの成長を全力でサポートしていきたいと思っております。よろしくお願いたします。

### 【児童の振り返り(一部抜粋)】

- 前やったときよりも〇が増えてうれしかった。
- テレビ・ゲーム・パソコンの時間があまり守れなくて悔しかったです。
- ゲームをする時間が多くてずるをしてしまったり、寝る時間がギリギリになることが多かったりしたので、もう少し自分の生活を見直したいなと思いました。
- 読書の時間がまもれなかったので、チャレンジ週間じゃなくても、計画して取り組んでいきたいです。
- 自分の生活を振り返ると、やっぱり金・土・日曜日に、画面の時間と寝る時こくを守れていないので、そこを意識したいです。
- いつもより、たくさん読書したり学習したりすることができた。南小チャレンジが終わっても、今回のようにがんばりたい。
- チャレンジ週間をやったことで、時間を効率よく使うことができたし、時計を見ることも増えたので、日常でもやっていきたいです。

### 【お家の方からの一言(一部抜粋)】

- 自分からがんばろうとする姿がかっこよかったよ！がんばりました。
- 前よりも意識して頑張れるようになってきたと思うよ！続けよう！
- いつもよりも目標を高くしてチャレンジしていました。ダラダラせず、時間を見て行動できていてすごい!!
- もう少し、テレビの時間を減らせるといいなと思います。
- また一緒に本を読もうね！
- 自分で時間を決めて、守るためにタイマーを活用したりお姉ちゃんと声をかけ合ったりしていました。すごいなあ大きくなったなあと思いました。
- 規則正しい生活で睡眠時間が十分とれるようにサポートしたいと思います。
- 寝る時間は少し遅くなるが多かったですが、早起きは毎日がんばりました。いつも母に本を読み聞かせてくれて、読書もがんばりました。

ご協力ありがとうございました。